

愛知県営水道・工業用水道地震防災対策実施計画及び老朽化施設更新計画の中間点検について

1 地震防災対策実施計画の中間点検

(1) 中間点検の必要性和概要

2015年の計画改定から8年が経過した。水道においては、事業完了年度（2030年度）までの中間地点に至り、施設整備等の状況変化や工事計画に対して遅れが見られることから、中間点検として進捗の確認及び計画の着実な進捗のための工事計画の調整を行った。工業用水道においては、佐布里池や安城浄水場の耐震補強が完了して不用額が発生していることを計画に反映させた。

また、水道、工業用水道ともに近年の物価上昇を今後の工事計画に反映した。

(2) 進捗状況及び中間点検後の今後の見込み

《県営水道》 計画期間： 2003（H15）年～2030（R12）年（28年間）

主な計画内容		総数	対象数		これまでの実施状況 (2022年度までに完了)	今後の見込み (2030年度まで)	点検内容
			(点検前)	(点検後)			
既存施設の耐震化	浄水場構造物	11浄水場	11浄水場	10浄水場	5浄水場	5浄水場	・豊橋浄水場の再整備事業により、同浄水場構造物の耐震補強を削除
	水管橋	200橋	140橋	140橋	137橋	3橋	—
バックアップ施設	連絡管・基幹管路の複線化	15路線	10路線	10路線	8路線	2路線	—
初動体制の強化	水道災害活動拠点・共用備蓄倉庫	6箇所	6箇所	6箇所	6箇所	完了	—
応急給水施設の整備	広域調整池	26池	18池	13池	13池	完了	・現在の整備状況から必要水量(180ℓ/人)の確保を確認し残り5池を削除
	応急給水支援設備	352箇所	352箇所	352箇所	352箇所	完了	—
電力の確保	自家発電設備	11浄水場	3浄水場	3浄水場	3浄水場	完了	—
総事業費			約950億円	約931億円	約696億円	約235億円	・上記点検内容と近年の物価上昇を反映

《県営工業用水道》 計画期間： 2003（H15）年～2030（R12）年（28年間）

主な計画内容		総数	対象数		これまでの実施状況 (2022年度までに完了)	今後の見込み (2030年度まで)	点検内容
			(点検前)	(点検後)			
既存施設の耐震化	浄水場構造物	7浄水場	2浄水場	2浄水場	2浄水場	完了	・不用額が発生
	水管橋	240橋	120橋	120橋	116橋	4橋	—
	サージタンク	10施設	7施設	7施設	1施設	6施設	—
	貯水池（佐布里池）	1池	1池	1池	1池	完了	・不用額が発生
	場外ポンプ場	5施設	1施設	1施設	1施設	完了	—
電力の確保	自家発電設備	7浄水場	1浄水場	1浄水場	1浄水場	完了	—
		5ポンプ場	2ポンプ場	2ポンプ場	—	2ポンプ場	—
総事業費			約100億円	約79億円	約53億円	約26億円	・上記点検内容と近年の物価上昇を反映

2 老朽化施設更新計画の中間点検

(1) 中間点検の必要性と概要

計画策定から5年が経過し、設備更新では工事の遅れ（長期化）が見られ、また、老朽化によって前倒して更新すべき設備等が生じている。管路更新では都市化の進展や道路計画との調整等により進捗の遅れが見られることから、中間点検として進捗状況の確認及び計画の着実な進捗のための工事計画の調整を行った。

また、近年の物価上昇を今後の工事計画に反映した。

(2) 進捗状況及び中間点検後の今後の見込み

《県営水道》 計画期間：2018（H30）年度～2030（R12）年度まで（13年間）

主 な 計 画 内 容	総数	対象数		これまでの実施状況 (2022年度までに完了)	今後の見込み (2030年度まで)	点検内容
		(点検前)	(点検後)			
設備更新	浄水場の水処理機械・電気計装・ポンプ設備などの更新 11浄水場 7場外ポンプ場 104供給点 外	79設備 (約527億円)	81設備 (約611億円)	24設備	57設備	・点検等により把握した設備の状況を反映して更新時期の前倒し等を実施 ・設備の調達価格の高騰による工事価格の上昇を反映
管路更新	既設管路の布設替え 817km	70km (約417億円)	70km (約370億円)	9.4km	60.6km	・現地調査から、管路布設工法（開削工法と非開削工法）を見直し工事費減少 ・都市化の進展や道路計画との調整等により進捗の遅れが見られるためDB方式を導入を検討
総事業費		約944億円	約981億円	約193億円	約788億円	・上記点検内容と近年の物価上昇を反映

《県営工業用水道》 計画期間：2018（H30）年度～2030（R12）年度まで（13年間）

主 な 計 画 内 容	総数	対象数		これまでの実施状況 (2022年度までに完了)	今後の見込み (2030年度まで)	点検内容
		(点検前)	(点検後)			
設備更新	浄水場の水処理機械・電気計装・ポンプ設備などの更新 7浄水場 5場外ポンプ場 外	46設備 (約188億円)	48設備 (約223億円)	19設備	29設備	・点検等により把握した設備の状況を反映して更新時期の前倒し等を実施 ・設備の調達価格の高騰による工事価格の上昇を反映
管路更新	既設管路の布設替え 約810km	51.7km (約257億円)	75.8km (約481億円)	23.6km	52.2km	・西三河管路更新計画の追加
総事業費		約445億円	約704億円	約193億円	約511億円	・上記点検内容と近年の物価上昇を反映